

第2学年外国語 学習指導案

埼玉大学教育学部附属中学校
教諭 遠藤 敏恵

1 日時

平成24年7月5日(木) 第3限(10:40~11:30)

2 学級

第2学年A組・B組(各42名)

3 学級観

明るく元気な生徒が多い。またコミュニケーション活動にも積極的に取り組む。繰り返し活動することによって定着を図り、自信を持たせ、発表へとつなげたい。

4 教材

教科書 Sunshine English Course 2 (開隆堂)

単元 Program 2~4 を学習した後に1学期のまとめとして行う活動

5 単元について

(1) 単元観

1学期のまとめの活動として、「ぼくの・わたしの素敵な夏休み!」というタイトルで夏休みの計画を立て、一人ずつスピーチを行う。主な言語材料としては、Program 2 で **be going to, will** を、Program 3 では **I think (that) ~.** をそれぞれ学習しているため、これから先の夏休みのことを話す上で、適切に使えるようにさせたい。

また、Program 4 は読み物教材となっていて、まとまった長さの英文を読む練習を行う。まとまった長さの英文を読む練習の応用として、スピーチの原稿を作成する前に、教師が用意した数種類の「夏休みの計画」に関する多読・多聴活動を行うことによって、4技能を総合的に育成する活動としたい。

(2) 生徒観

普段は元気で活発に表現活動も行うが、クラス全体の前でとなると、思うように自己表現できなくなってしまう生徒もいる。繰り返し練習をさせ、自信を持って発表に臨ませたい。また、多読・多聴で触れる英文の種類を多くすることによって、さまざまな生徒のレベルやニーズに応えられるようにする。

(3) 指導観

Program 2 で新出する未来を表す表現方法や、Program 3 で新出する **I think (that)~.** という自分の考えを述べるときに用いる表現方法を、繰り返しスパイラルに使わせることによって理解を深め、運用できるようさせたい。また、自由に使える語彙もそう多くはないため、豊かに表現できるよう、また原稿を作成する際のヒントとなるように、先に多読・多聴を行わせてより多くの英文に触れさせ、語彙の拡充を図りたい。そして「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能をバランスよく活用させたい。

また、プレゼンテーションソフトを用いて発表することによって、聞き手の興味・関心を高めるとともに、発表内容の理解を深めさせたい。

6 単元の目標及び評価規準

(1) 目標

- ・夏休みの計画について口頭で発表する。
- ・クラスで発表するにあたり、聞き手の様子に応じながら話す。

(2) 評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
発表において、聞き手の様子に応じながら話している。	夏休みの計画について口頭で発表することができる。	/	/

7 指導計画 ※全6時間

指導内容		配当時間	単元の評価規準
第1次	○本単元の活動の目的と概要を理解させる。 ○be going to, will, I think～. の用いられたまとまりのある英文を読んだり聞いたりして、概要を正しく読み(聞き)取らせる。	1時間	
	○自分の「素敵な夏休み」の計画を立てさせる。 ・ターゲットとなる文法事項を正しく理解し、適切に使用させる。 ・簡単な英文を用いたまとまりのある内容にさせる。 ・書き終えた生徒は教師のチェックを受ける。	1時間	
第2次	○プレゼンテーション資料を作らせる。 ・全体で統一する部分(スライドの数等)を示し、徹底を促す。 ・スライドのレイアウトを書かせて、具体的なイメージをつかませる。 ・必要に応じてインターネットの使用を許可する。	1時間 ※一部授業風景を3時間目として収録	
第3次	○出来上がったプレゼンテーションのスライドを用いて、発表の練習を行わせる。 ・なるべく書いたものを見ないで言えるよう練習させる。 ・ジェスチャーやプレゼンテーションのスライドを効果的に用いながら、聞き手を意識した発表ができるよう支援する。 ・ペア、グループと相手を替えて練習させる。	1時間 ※一部授業風景を4時間目として収録	ア
第4次	○プレゼンテーションソフトを用いて発表させる。 ・発表の順番を決める。 ・聞き手を意識して話させる。 ・聞き手には、発表の概要を聞き取り、内容に関する質問を考えさせる。	2時間 (本時1時間目)	アイ

8 本時の展開

○本時の目標：

夏休みの計画について口頭で発表する。

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の活動及び指導上の留意点	評価規準	評価方法
15分	1. ウォーム・アップ (授業の始めに行う Routine Work) -Sing a song -基礎英語の練習	・正しい発音で歌う。 ・発音に注意し、取り上げられたスキットを暗唱して言えるようにする。	・発音や音のつながりに留意して歌わせる。 ・頭に英語が残るような練習をさせる。		

10分	2. 発表前の準備 -発表直前に実際の発表を想定して練習を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 発表に向けて練習する。 英文を見ないで言えるよう、ペア等で確認しあう。 	<ul style="list-style-type: none"> どのような点に注意してスピーチを行うと効果的かを意識させながら練習させる。 		
20分	3. 発表 -「ぼくの・わたしの素敵な夏休み！」という題で、プレゼンソフトを用いて今年の夏休みの計画を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> 一人ずつ教室の前に立って発表を行う。 パソコンを操作しながら発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表者や聞き手に対し、その内容についてフィードバックを行う。 	<p>ア(発表において、聞き手の様子に応じながら話している。)</p> <p>イ(夏休みの計画について口頭で発表することができる。)</p>	<p>活動の観察</p> <p>発表チェック</p>
5分	4. 本時のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 友達や自分の発表を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 次回につながるようなアドバイスを全体に行う。 		